

6 歯の健康

実現したい目標	食事や会話が楽しくできる歯でいよう 8020をめざそう
---------	--------------------------------

生活スタイルの 提案 (市民の取組み)	<p>おやつのあげ方を工夫しよう</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 甘い物の回数を決めよう 2. 甘い飲み物の代わりにお茶などを飲ませよう <p>歯に関心をもとう</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. 子どもの歯と口の中を観察しよう 4. 歯や歯肉を自分で観察しよう 5. バランスのとれた食事をよく噛んで食べよう <p>口の中の手入れをしよう</p> <ol style="list-style-type: none"> 6. 子どものむし歯予防のため、フッ化物を積極的に利用しよう 7. 食後と寝る前に歯をみがこう 8. マイ歯ブラシを持ち歩く習慣をもとう 9. デンタルフロス、歯間ブラシを使おう 10. かかりつけ歯科医をもとう 11. 歯科健診を受けよう
---------------------------	---

健康づくり応援 環境の提案 (行政、健康関連 団体等の取組み)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子どものむし歯予防を推進します 2. フッ化物歯面塗布、フッ化物洗口などフッ化物の利用を促進します 3. 歯周病を予防するため、ブラッシング、歯間部清掃用器具（デンタルフロス、歯間ブラシ）などに関する知識の普及啓発に努めます 4. 成人歯科健康診査の受診率の向上に努めます
--	--

現 状

8020運動を知っている人は、43.7%となっています。

おやつ回数に問題がある幼児(1歳6か月児)は、30.7%となっています。

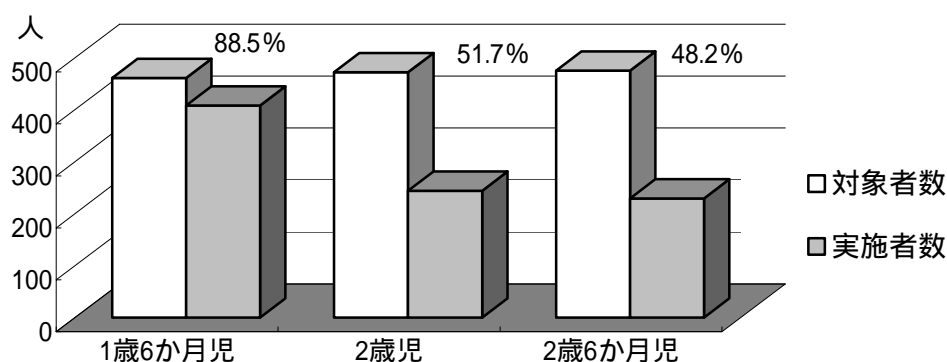
よく飲む飲み物に問題がある幼児(1歳6か月児)は、52.8%となっています。

むし歯のない幼児(3歳児)は、75.0%となっています。

歯磨きを1日2回以上する人は、52.2%となっています。

かかりつけ歯科医のいる人は、41.0%となっています。

平成13年度幼児のフッ素塗布の状況



資料：高浜市「生活習慣関連アンケート調査」(平成14年)、「保健所独自調査」(平成12年)、高浜市「保健事業概要」(平成13年)

課 題

子どもの頃から歯の健康を保つ生活習慣を身につけることが必要です。

むし歯や歯周病についての正しい知識の普及をすることが必要です。

歯の健康を保つため、学校、市、職場等の連携による歯科健康診査やかかりつけ歯科医への定期的な受診が必要です。

用語説明

ハチマルニイマル
8020

80歳で20本以上の自分の歯を保つこと。

フッ化物

わが国では慣用でフッ素として使われている。